



MEDIPOLIS

MEDICAL RESEARCH INSTITUTE

メディポリス指宿通信 2025年10月号

前立腺がんの骨転移検索のための全身MRI検査

国立がん研究センターのがん罹患数の統計によると、2015年に前立腺がんが日本の男性で最も多いがんになって、以降毎年1位となっています。
前立腺がんは骨転移する可能性があり、全身に対する骨転移検索が重要となります。
検査方法はSPECTやMRIがあり、当センターではAI技術を搭載した最新のMRI装置導入に伴い、全身のMRIを撮影することで前立腺がんの骨転移検索が可能※になりました。



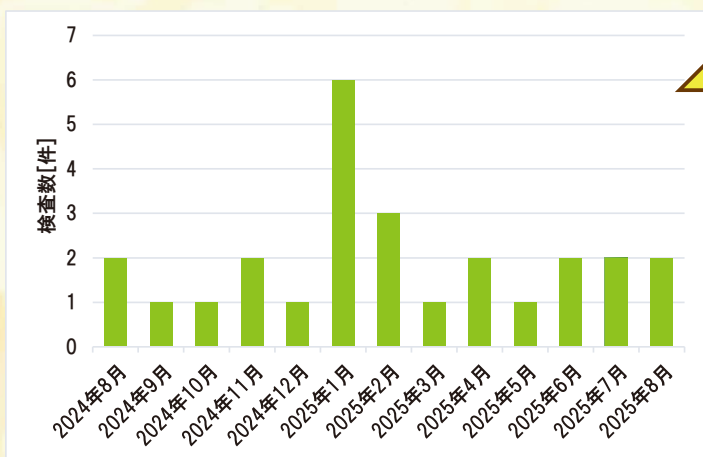
(※日本医学放射線学会 前立腺癌の骨転移検出のための全身MRI撮像の指針)

当センターの全身MRI検査 (DWIBS)

- 予約から1週間以内でMRI検査可能
- 1日2名の検査予約枠があります
- 所要時間：約30～40分（その他、診察等）
- 予約制のため、待ち時間はありません
- 陽子線治療を受ける場合、日程相談可能

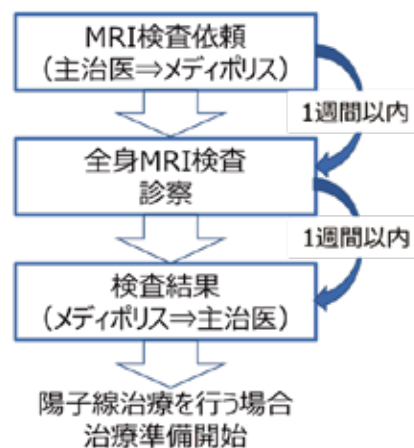


骨転移検索のための全身MRI検査実績



検査枠拡大

検査を受ける流れ



従来のSPECT検査（骨シンチ）と異なり、薬剤の使用や被ばくのない検査です。
検査枠拡大により全身MRI検査を多くの方が受けられるようになります。

■お問い合わせ

一般社団法人 メディポリス医学研究所
メディポリス国際陽子線治療センター
〒891-0304 鹿児島県指宿市東方4423番地
【治療相談】 ☎ 0120-804-881



ホームページ

■お知らせ

さまざまなSNSでメディポリスの情報を発信しております。QRコードを読み込んでいただき、是非ごらんになってください！

Instagram・Facebook・LINEも更新しております！



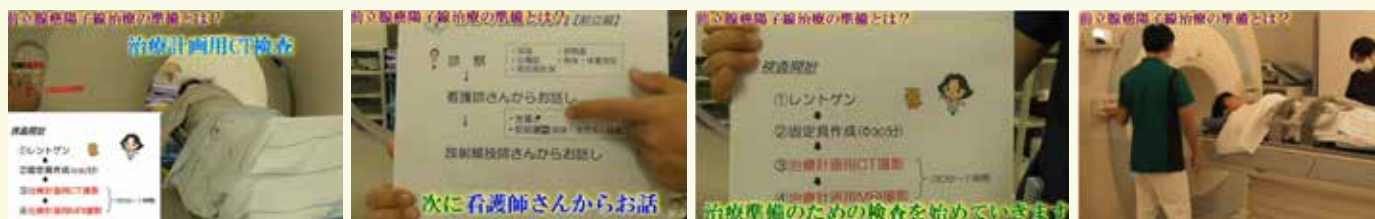
YouTube

■ 前立腺がん陽子線治療の流れ～準備・検査～

当センターで一番多く治療しているのは前立腺がんです。前立腺がんの陽子線治療は、公的医療保険が適用となり、患者さんの治療費負担が大きく軽減され、より身近で受けやすい治療の選択肢となっています。治療に関して、前立腺がんの治療準備は何をするの？流れを知りたい！というご質問を多く頂きます。治療開始までのスケジュールを動画で詳しくご説明いたします。

<陽子線治療の特徴>

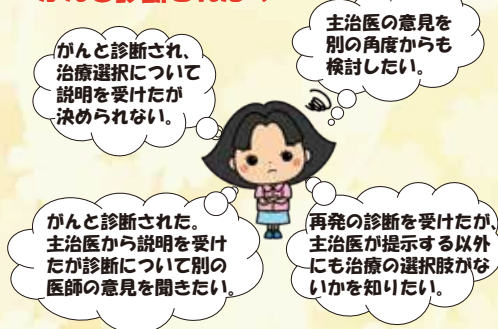
- ・治療時の苦痛や副作用が少ない
- ・高齢者や持病を持つ人でも治療可能
- ・再発が少ない
- ・治療は1日1回、10～15分
- ・入院の必要がない
- ・スケジュール通りに治療完了



■ がんと診断されたら？

突然、「がん」と診断されると驚くし、慌ててしまいます。どのような治療をするのか？費用はいくらなのか？など不安なことが多いと思います。まずは、主治医の先生の話をよく聞いて、どのような治療が良いのかしっかり理解することが大切です。治療法選択の際には、セカンドオピニオンをお勧めいたします。セカンドオピニオンとは、患者さんが納得して治療方法を選択するために病状や治療法について自分の主治医以外の医師に意見を聞き、参考にすることを言います。自身の病気や治療法に対する理解を深め、より納得して治療を選択できるようになります。陽子線治療を検討される場合には、まずはフリーダイヤルにお電話ください。鹿児島市内には、鹿児島中央駅相談センターがキャンセビル6階にございます。平日に加え、10～12月の第2・第4土曜日もご相談を承ります。

がんと診断されたら・・・



10月 11月 12月
第2・第4土曜日開催
10:00～17:00 (最終受付16:00)

陽子線治療個別説明会

・相談無料
・予約制

陽子線治療はどんな治療？
費用や治療までの流れは？
話だけでも聞いてみたい

※お一人ずつ1時間程のご説明となります。

※ご相談のご予約・お問合せは、下記コールセンターにて承ります。
※尚、ご相談は平日でもお受けしておりますので、お気軽にご予約ください。

【当センターへのご紹介は、コールセンターへご連絡ください。】
お問い合わせ： **TEL: 0120-804-881**
(平日 9時から18時)

■ 治療症例実績数 7434 件

・前立腺	3954	・膵	443	・骨軟部	162	・乳がんの術後照射（外国人含む）	3
・肝・胆管	1068	・転移（リンパ節）	469	・腎	34	・早期乳がんの非手術治療	19
・肺	762	・頭頸部	279	・その他	241		

(2025年9月5日現在)